

令和4年度 第4回上越市スポーツ推進審議会

次 第

日 時 令和5年3月23日(木)10時から

場 所 教育プラザ 大会議室

1 開 会

2 あいさつ

上越市スポーツ推進審議会委員長 土田 了輔

3 報告事項

- (1) 令和5年度改訂版「上越市中学校部活動ガイドライン」について
- (2) 中学生におけるスポーツ活動の推進について……資料1

4 議 題

- (1) 上越市第2次総合教育プラン後期計画に基づく令和4年度の取り組み状況について
……資料2-1、資料2-2、資料2-3
- (2) 令和5年度施策の概要について……資料3

5 そ の 他

6 閉 会

令和4年度第4回上越市スポーツ推進審議会 委員名簿

委員	選出区分	発令年月日	氏名	備考	出欠
1号	スポーツに関する学識経験のある者	令和3年4月1日	土田 了輔	国立大学法人上越教育大学	○
2号	関係行政機関の職員	令和4年4月1日	山田 喜昭	新潟県高等学校体育連盟	○
		令和3年4月1日	相澤 顕	上越市中学校長会	○
		令和3年4月1日	星野 浩一	上越市小学校校長会	×
3号	スポーツを実践しその活動に顕著な実績が認められる者	令和3年4月1日	熊木 博幸	上越バレーボール協会	×
		令和3年4月1日	市川 重雄	上越市バスケットボール協会	×
4号	スポーツ団体の代表者	令和3年4月1日	高橋 正弘	一般財団法人上越市スポーツ協会	○
		令和3年4月1日	春日 清美	上越市レクリエーション協会	○
		令和3年4月1日	齋藤 隆雄	上越市スポーツ少年団	○
		令和3年4月1日	市川 康男	上越総合型地域スポーツクラブネットワーク	○
		令和3年4月1日	竹内 昭彦	さとまるスポーツクラブ	○
		令和3年4月1日	川澄 陽子	上越市身体障害者連絡協議会	○
		令和3年4月1日	和栗 勝美	上越市スポーツ推進委員会	○
6号	その他教育委員会が必要と認める者	令和3年4月1日	長崎 郷一	上越市運動普及推進員協議会	○



上越市中学校 部活動改革だより

～「休日の部活動の段階的な地域への移行」について～

上越市教育委員会 学校教育課

「部活動の地域移行」^{イコール} = 二つの取組

第3回（11月）、第4回（2月）の「上越市部活動の地域移行に係る推進委員会」（以下「推進委員会」）では、『**部活動の地域移行**』は、部活動を学校から地域に移そうとする一つの取組ではなく、『**学校における部活動改革**』と、『**地域における子どもたちのスポーツ・文化活動の環境整備**』という二つの取組である」との考え方に立ち、**関係者の連携・協働により進めていくこと**という理念を共有しました。



I 「学校における部活動改革」

子どもたちの自主性を大事にした部活動を推進することとし、一人一人を大切にされた指導や支援を引き続き心掛けるとともに、部活動の目的や目標、年間や月間の活動計画、日々の活動内容の作成等を子どもたち自身が考えたり相談したりして決定していけるよう支援していきます。

そのために、「上越市中学校部活動指導ガイドライン」を改定し、令和5年度からの部活動について、市校長会や市中体連と連携して、当面、次のような見直しを行います。

（1）休養日を確実に設定します。

- ① 令和5年度から、休養日の設定として、「週当たり3日以上の休養日（平日1日以上、週休日等）を設けることを原則」とします。

このことは、令和5年度からの3年間、可能な範囲で実施するものです。週休日や祝日等の休日には、原則として部活動を行いません。ただし、各競技の連盟や協会が主催する大会への参加や練習試合等のために休日の活動を行う場合、校長の判断により年間20日以内で実施することを認めます。

- ② 合同チームを編成していて、平日の合同活動が地理的、時間的に難しく、休日の活動を増やす必要があると校長が判断した場合は、原則よりも多い休日の活動を認める場合があります。その際は、平日の活動日を減らす等の配慮をします。

（2）休日の部活動を段階的に削減します。

- ① 令和5年度から令和7年度の3年間は国が示す「改革推進期間」であることから、保護者の皆様に丁寧な説明をしながら進めていきます。
- ② 上越市立中学校では、令和5年度の休日における部活動実施可能日数を20日以内とし、令和6年度、令和7年度は、休日における部活動実施可能日数を段階的に削減していく予定です。



Ⅱ 「地域における子どもたちのスポーツ・文化活動の環境整備」

令和5年度から、中学校における部活動の見直しと協調し、市内のスポーツ・文化団体の皆さんとともに、子どもたちが将来にわたり継続してスポーツ・文化活動に親しむことができる仕組みや制度づくりに取り組むこととしています。

子どもたちの活動が地域に広がることにより、子どもたちは学校部活動ではできなかった活動ができるようになるほか、地域の人たちとの新しい交流が生まれ、地域のスポーツ・文化活動が活性化することも期待されます。

(1) 地域クラブフェアの開催

現在、スポーツ活動の環境整備を先行して進めています。4月には、地域の団体が運営方針や活動状況等を披露し、子どもや保護者の皆さんが求める活動と出会える機会とする「地域クラブフェア」を開催しますので、是非、足を運んでください。

地域クラブフェア

- 期日:令和5年4月22日(土)
- 会場:上越市総合体育館
- 内容:団体による説明ブースの設置
団体PR(ステージで実施)

※ 年間2回、4月と11月に開催し、11月には、ウインタースポーツの団体も参加する予定です。



(2) 子どもたちが安心して参加できる環境づくり

このほか、中学校と地域団体の連絡調整を行う「コーディネーター」を置くことや、子どもたちに適切な指導、特に暴言・暴力、行き過ぎた指導等がないよう、市主催の「研修会」も実施し、子どもたちが安心して参加できる環境づくりに努めていくこととしています。

なお、文化活動の環境整備についても、現在、関係課等において検討を進めています。進捗等につきましては、今後の本たより等でお知らせしていきます。

希望する教職員が地域のスポーツ・文化活動に従事するための兼職兼業について

教職員の兼職兼業について、特に留意することを掲載しました。

「公立学校の教師等が地域クラブ活動に従事する場合の兼職兼業について(手引き)」から抜粋

- ・ 休日の地域クラブ活動に従事することを希望する教師については、学校以外の主体である地域団体の業務に従事することとなるため、サービスを監督する教育委員会の兼職兼業の許可が必要となり、許可を得た場合には地域団体の業務に従事することが可能である。
- ・ 学校運営に支障がある場合や当該教師の学校におけるいわゆる時間外労働時間と地域部活動に従事する時間の合計が単月100時間未満、複数月平均80時間以内とならないことが見込まれる場合、兼職兼業の許可を出さないことが適当である。
- ・ 教師が、地域クラブ活動として地域団体の業務に従事することを希望しないにもかかわらず、当該教師にその業務に従事させることは決してあってはならない。



令和5年度 中学生の地域におけるスポーツ活動の推進に係る事業について

資料1

1 現状

- 部活動は長年にわたり学校教育の一環として、社会性など人間形成の場となってきたが、生徒数の減少や生徒のニーズの多様化が進み、学校の部活動は持続困難な状況にある。
- 教師が部活動に携わる必要がない環境を構築することで、部活動指導に係る負担を軽減し、教師が本来の仕事となる学習指導や子どもとの面談、生活指導などに従事できる環境を整備し、教育の質の向上を図ることができるようにすることが必要である。
- このことから、上越市中学校部活動ガイドラインを改定し、令和5年度は、原則、休日の部活動を年間20日以内の実施とした。

2 中学生の地域におけるスポーツ活動の推進

(1) 概要

中学校における部活動の見直しと協調し、子どもたちが将来にわたり継続してスポーツ活動に親しむことができる地域スポーツ活動の仕組みや制度づくりに取り組む。

(2) 期待される効果

子どもたち	<ul style="list-style-type: none"> 学校ではできなかった活動ができるようになる。 専門性の高い指導が受けられる。 地域の人との交流が新たな気付きや成長につながる。
学校・教員	<ul style="list-style-type: none"> 部活動指導の負担軽減。 授業準備など本来業務に時間を割けるようになる。 放課後や休日の超過勤務の削減。
地域	<ul style="list-style-type: none"> 地域のスポーツ活動が活性化する。 指導者や競技者が増える。 地域人材の生きがいや健康につながる。

(3) スケジュール

令和5年度に新たな仕組み・制度を創設し、令和8年度の休日の全面移行と平日の段階的实施に向け、令和6・7年度において推進委員会で検証・準備を行う。



(4) 令和5年度事業概要

目的	事業	予算(案)
運営主体の支援・連携	<ul style="list-style-type: none"> ○地域クラブ活動コーディネーターの配置(2人配置) ・子どもたちのニーズの把握や、学校、地域のスポーツ団体等との連絡調整、指導者の派遣管理等を行う地域クラブ活動コーディネーターを2人(合併前上越市エリアに1人、13区エリアに1人)配置。 ○運営費補助金 ・運営主体となる上越SCネットを支援し、連携を図る。 	<p>6,949千円</p> <p>3,775千円</p>
指導者の確保	<ul style="list-style-type: none"> ○指導者研修会 ○指導者資格取得補助金 ○指導者謝金補助 ・質・量共に十分な人材を確保するため、地域で活動する指導者に日本スポーツ協会の公認資格取得を促すほか、指導者研修会の実施、指導者謝金への支援を行う。 	<p>104千円</p> <p>477千円</p> <p>24,552千円</p>
機会の提供(子どもたちと団体のマッチング)	<ul style="list-style-type: none"> ○地域クラブフェアの実施 ・子どもと保護者が競技団体等の活動状況や運営方針等を知ることができる場を設け、マッチングや加入を促すことで、ジュニア層のスポーツ振興を図る。 ・実施時期：4月・11月 年2回実施 ・内容：団体による説明ブースの設置 団体PR(ステージで実施) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>◎ 令和5年度第1回目の実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 期日：令和5年4月22日(土) ■ 会場：上越市総合体育館 </div>	<p>1,800千円</p>
計		<p>37,657千円</p>

※ 「部活動の地域移行に係る推進委員会」も継続し、上記の取組みについて協議していく。

本施策7 地域が主体のスポーツ・レクリエーション活動の推進

施策7-1 生涯スポーツ活動の充実

□ 目標

スポーツ活動に対する市民への意識啓発に取り組むとともに、スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ等と連携して地域ぐるみのスポーツ活動の推進を図ります。

□ 成果指標

評価内容	R4 目標値	R4 達成(見込) 値
スポーツイベントの参加率 ※参加率=市、市スポーツ協会、総合型地域スポーツクラブ等が主催する大会・教室等の延べ参加者数/人口 <現状値：R3・39.1%>	100%以上	74.3%
市内の総合型地域スポーツクラブ、市スポーツ協会に所属する会員数 <現状値：R3・20,398人>	26,600人以上	20,414人

□ 評価

- 第2次総合教育プランにおけるイベント等の参加率については、令和元年度後半から令和3年度まで新型コロナウイルス感染症の影響により低下傾向が続いていたが、令和4年度から、新しい生活様式を踏まえ、参加者数を絞り、間隔を取るといった感染症対策を講じることで、総合型地域スポーツクラブや市スポーツ協会加盟団体の活動が再開され、コロナ前の平常時に戻りつつある。
- また、「高田城ロードレース大会」や「えちご・くびき野 100kmマラソン」の大規模大会の開催のほか、「ソフトボール JD リーグ」といったスポーツ観戦など、市内外から多くの人々が参加するスポーツイベントも再開され、回復の兆しが見られたが、コロナ禍におけるスポーツ関連事業の休止期間が長く続いたことも要因となり、参加者もコロナ禍前の概ね7割程度にとどまり、目標とした数値にはとどかなかった。
- 市内の総合型地域スポーツクラブ、市スポーツ協会に所属する会員数については、人口減少や少子高齢化により、会員数は減少傾向にあるが、R3.3月～R5.3月は16名増と微増ではあるが増えており、一定の健康スポーツニーズがあることが伺える。
- 今後、スポーツへの関心の高まりを具体的な実践へとつなげるため、総合型地域スポーツクラブやスポーツ協会等の各種スポーツ団体への支援や、スポーツ推進委員の参画により、健康の保持・増進を目的としたスポーツ教室やイベント等の幅広いスポーツ活動を実施していく必要がある。

□ 目標を達成するために実施した事業等

(1) スポーツ活動の普及推進

① 子どもの体力づくり運動の普及

多くの市民に幼児期からの健康と体力づくりに取り組んでもらうため、令和2年2月策定した「運動あそびプログラム」の普及、展開を行う。

- 運動あそびプログラムを活用した親子運動あそび教室の実施

開催日時	実施回数	参加者(延べ)
5月22日、6月15日、12月4日の年3回 前後2週間の健康観察等 コロナ対策を施し10組限定で開催	3回	46人

② スポーツ推進委員の活動を促進

- スポーツ推進委員と連携した取組の充実(3月末実績(見込みも含む))

活動内容	実施回数	参加者数(見込み)	
出前講座	地域及び学校、団体とでのスポーツ活動	139回	4,528人
体力測定会	市民向け体力測定会	7回	156人

③ 上越体操場ジムリーナを活用したスポーツ活動の推進

- 体操器具等を活用したスポーツ教室の開催(3月末実績)

教室名	開催日時		開催回数	参加者(延べ)
J-Wellness	毎週火・金曜日	午前9時30分～11時30分	36回	269人
健康運動教室	毎週木曜日	午前10時～11時	16回	206人
トランポリン教室	毎週日曜日	午後4時～5時	8回	134人
スラックライン教室	毎週金曜日	午後7時～8時	8回	110人

④ 各種スポーツ大会の再開

新型コロナウイルス感染症の影響等により、令和2年度から令和3年度にかけて中止を余儀なくされていた市主催の各種スポーツ大会を再開した。

【開催状況】

大会名	開催日	参加者数
第23回高田城ロードレース大会	6月5日(日)	1,748人
第14回えちご・くびき野100kmマラソン大会	10月9日(日)	1,863人

(2) スポーツ大会、団体等への支援

大会名等	予算額(千円)	交付額(千円)	交付率	備考
新潟県駅伝競走大会補助金	481	481	100%	
ビーチラグビー大会補助金	640	0	0%	コロナ中止
レルヒカップスキー大会補助金	425	425	100%	
やすづかスポーツ大会補助金	108	108	100%	
牧体育祭補助金	138	0	0%	コロナ中止
くびき総合スポーツフェスタ補助金	329	329	100%	
中郷歩くスキーとクロスカントリースキー大会補助金	168	168	100%	
松が峰トリムマラソン大会補助金	336	336	100%	
中郷区体育祭補助金	291	291	100%	
清里区秋季スポーツ交流会補助金	196	196	100%	
清里区冬季スポーツ交流会補助金	140	140	100%	
名立区駅伝競走大会補助金	370	370	100%	
歩こまいか名立補助金	48	48	100%	
不動山登山補助金	50	50	100%	
高田城ロードレース大会補助金	3,474	3,474	100%	
市民スポーツ祭補助金	786	786	100%	
ビーチバレーボール4人制補助金	183	183	100%	
えちご・くびきの100kmマラソン交付金	8,997	8,997	100%	

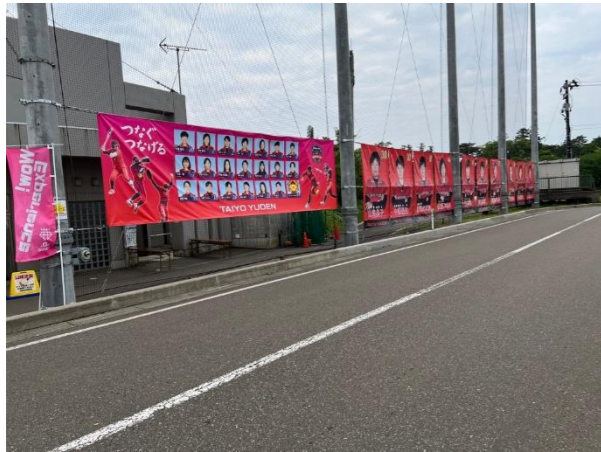
(3) 総合型地域スポーツクラブの育成・支援

- 4月3日(日)に市内の総合型地域スポーツクラブ・スポーツ協会、スポーツ推進委員等が一同に会し、情報共有や意見交換を目的とした「上越市総合型地域スポーツクラブ会議」を実施した。
- 11月27日(日)に(公財)新潟県スポーツ協会及び上越SCネットとの共催により「スポーツ推進のための地域ミーティング」と題して総合型地域スポーツクラブ研修会を実施した。
- 3月11日(土)令和5年度総合型地域スポーツクラブ研修会を開催 中学生のスポーツ活動に果たす地域の役割の拡大を見通し、「中学生のスポーツ指導における留意点」を講義題として、上越教育大学土田教授より講義していただいた。(62人参加)
- 総合型地域スポーツクラブ未設置区域の牧区と大島区を対象に、市主催の「いきいきスポーツ教室」を6月～11月にかけて開催、ノルディックウォーキングを実施した(合計30回274人)。

地区	回数	参加者(延べ)
牧区	12回	110人
大島区	18回	164人

(4) 各種スポーツイベントの様子

- ・ J Dリーグ上越ラウンド
開催日：令和4年5月21日（土）22日（日）



- ・ 第23回高田城ロードレース大会
開催日：令和4年6月5日（日） 参加者数：1,748人



- ・ 第14回えちご・くびき野100kmマラソン
開催日：令和4年10月9日（日） 参加者数：1,863人



基本施策7 地域が主体のスポーツ・レクリエーション活動の推進

施策7-2 競技スポーツの発展

□ **目標**

各種スポーツの競技人口を踏まえつつ、関連競技団体と連携を図りながらアスリート育成強化等に取り組み、スポーツ競技力の向上を図るとともに、2020年東京オリンピック・パラリンピック（以下「東京オリンピック」という。）の開催の機会を捉え、関連施策と連携を図りながら、市民によるスポーツ活動の推進と競技力の向上を図ります。

□ **成果指標**

評価内容	後期達成目標	令和4年度
中高生の北信越大会と小・中・高生の全国大会出場者数	464人以上	667人
ジュニアトップアスリート育成強化事業指定競技種目における全国大会出場者数	103人以上	183人

□ **評価**

- ・ コロナ渦で中止及び縮小されていた小中高等学校の全国大会が通常規模で再開された。小、中、高等学校の北信越大会及び全国大会の出場者数及びジュニアトップアスリート育成強化事業対象種目の全国大会出場者数とも大幅に、目標値を上回ることができた。
- ・ 要因としては、8年目を迎えた、小、中、高一貫指導体制による競技力の向上を目指した「ジュニアトップアスリート育成事業」指定団体（空手道、バレーボール、体操、陸上、山岳、硬式野球、スキー競技等）で、育まれた選手の活躍が挙げられる。
- ・ 幅広い競技においてより一層の競技力向上を目指すためには、指導者の育成と地域社会で競技者を育む体制づくりが必要である。
- ・ 今後、指導者の育成や確保のため、協定を結ぶ体育大学や実業団チームと連携した最先端の指導法が学べる講習会を開催するとともに、部活動指導者が地域で活動できる環境整備に向けた市内スポーツ団体の体制づくりを支援していく。

□ **目標を達成するための事業等**

スポーツ競技力の向上、アスリート育成強化の推進（スポーツ推進課）

- ① 年齢や学校の枠を超え指導体制によるトップアスリートの育成
市スポーツ協会が指定するジュニアトップアスリート育成強化事業指定競技団体と新潟県が指定する地域ジュニア競技スポーツクラブ育成事業指定競技団体をはじめ、各種競技団体から国際大会や全国大会等で活躍できる選手の育成強化に取り組む。

- ・ ジュニアトップアスリート育成強化事業（補助事業・1,692千円）・・・ 交付率 100%
指定競技種目：体操、山岳、硬式野球、スキー、陸上 活動状況：各競技4月から強化練習等を実施

【大会実績】

体 操	北信越高等学校体育大会	2人入賞
	全国高等学校体育大会	11人出場
	北信越中学校総合競技大会	5人入賞
	全国中学校体育大会	4人入賞
	東日本ジュニア体操競技選手権大会	1人入賞
山 岳	北信越国民体育大会（男女共4位）	4人出場
	第13回全国高校選抜クライミング選手権大会	2人出場
	ノースフェースカップ2023女子クラス3	1人出場
硬式野球	日本リトルシニア中学硬式野球協会大会	全国大会 出場

- ・ スキー 全国中学校スキー大会男子2名2種目に出場 優勝（男子リレー）
- ・ 地域ジュニア競技スポーツクラブ育成事業（県補助事業・1,433千円）・・・ 交付率 100%
指定競技種目：空手道、バレーボール 活動状況等：各競技4月から強化練習等を実施

【大会実績】

空手道	北信越高等学校空手道選手権大会	3人出場
	全国高等学校体育大会	1人出場
	全国中学生空手道選手権大会	6人出場
	全日本少年少女空手道選手権大会	9人出場
	第64回全国小中学生空手道選手権大会	20人出場
	（中学生女子団体組手・形共優勝を含め優勝3、準優勝3、3位5）	
	第17回全国中学生空手道選抜大会	4名出場予定（3月26日～28日に開催）
	第33回北信越地区空手道選手権大会小学生	20人出場（優勝7、準優勝5、3位4、4位6全員入賞）
	中学生	7人出場（優勝3、準優勝3、4位2 全員入賞）
	バレーボール	全国ヤングバレーボールクラブ大会男子
全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会 U-14		優勝
全国ヤングバレーボールクラブ男女優勝大会 U-19		優勝
春の高校バレー第75回日本バレーボール選手権大会		上越総合技術高校参加

- ・ ジュニアスポーツクラブ育成事業（補助事業・1,356千円）・・・ 交付率 100%
ジュニア層のスポーツ振興を促進するため、スポーツ教室や選手強化等を実施し底辺拡大を図る。

② 上越市を拠点としたスポーツアスリートの育成

- ・ 上越市を拠点にして国際的、全国的に活躍できるアスリートの育成に取り組む。
- ・ スポーツアスリート育成強化事業（補助事業・2,100千円）・・・ 交付率 100%

③ スポーツ活動サポート事業

小学校の課外活動、中学校の運動部活動に専門的な技術指導ができる指導者を派遣し、児童生徒の競技力の向上に取り組む。

【スポーツ活動サポート事業実績見込】

校種	派遣依頼種目	実績見込
小学校	陸上・水泳・ダンス・スキー	11校 65回
中学校	クロスカントリースキー、新体操、ソフトテニス、卓球、軟式野球、バスケットボール、バドミントン、バレーボール、陸上、剣道、ソフトボール	18校 1,050回

④ スポーツ振興奨励金

国際大会や全国大会等に出場する当市に居住する優秀な選手等に対して奨励金を交付し、市民のスポーツに対する意識の高揚とスポーツの推進を図る。
・ 奨励金交付実績：124件（2月末実績）130件（3月末予定も含む）

⑤ ジュニア選手指導者の指導力の向上

- ・ 市スポーツ協会や各競技団体と連携し、指導者の技術力向上に取り組む。
 - ・ スポーツ指導者養成事業（補助事業・880千円）・・・ 交付率 100%
9月までに弓道連盟や剣道連盟が優秀指導者を招へいし、指導者講習会等が実施した。なお、11月末までの実績においても、水泳やソフトボール等の団体が指導者講習会や競技役員講習会等を実施している。
 - ・ 日本体育大学連携事業：バレーボール、陸上競技の指導者を招致し、練習会と指導者クリニックを開催。
- 【陸上競技】実 施 日**：11月19日（土）参加人数：73人（上越市内中高生・指導者）
【バレーボール競技】実 施 日：12月10日（土） 参加人数：61名（上越市内中高生・指導者）

上越市第3次教育プランに基づく令和5年度スポーツ振興施策の概要

科目	事業名(予算:単位千円)	概要(予算:単位千円)
保健体育総務費	保健体育総務費 (14,320)	・健康・体力づくり講座等の開催 ・地域クラブ活動コーディネーターによるスポーツ団体と中学校との連絡調整及び指導者の派遣 ・レルヒ少佐顕彰会の開催
	スポーツ推進審議会 (166)	・第3次上越市総合教育プランに基づくスポーツ施策に関する調査・審議(15人の委員を選任し年3回開催)
	スポーツ推進委員 (5,032)	・市体力測定会、出前講座等地域と連携したスポーツ機会の提供 ・スポーツ推進委員会議(年3回) ・スポーツ推進委員スキルアップ研修会の実施(年2回)
体育振興費	学校体育施設開放事業 (9,728)	・小中学校の体育施設を学校教育に支障のない範囲で市民に開放する。
	少年スポーツ活動育成事業 (32,115)	・上越市スポーツ少年団補助金(218)
		・ジュニアトップアスリート育成強化事業補助金(1,615)
		・地域ジュニア競技スポーツクラブ育成事業補助金(1,422)
		・ジュニアスポーツクラブ補助金(1,527)
		・居多まつり武道大会補助金(167)
		・上田市交流事業「野球の日」野球大会出場事業(66)
		・上越市指導者謝金補助金(24,552)
		・【新規】上越市指導者資格取得補助金(477)
		・【新規】コーチング研修会の開催(104)
	・【新規】地域クラブフェアの開催(1,800)	
	・日本体育大学との連携事業(167)	
	一般スポーツ活動推進事業 (30,074)	・各種補助事業(25,576)※27団体+国体出場選手壮行会
		・スポーツ振興奨励金(2,898)※全国、世界大会対象
・ファミリー綱引大会(481)		
地域スポーツクラブ育成事業 (9,343)	・【新規】地域独自の予算事業(1,119) 有田地区・浦川原区・中郷区	
	・スポーツ活動サポート事業(3,561)※小中学校への部活動指導者の派遣事業	
	・【充実】総合型地域スポーツクラブの育成(4,427)	
東京オリンピック・パラリンピックホストタウン事業 (6,899)	・【新規】地域独自の予算事業(1,355)三和区	
	・パラスポーツ体験事業の実施(330)小中学校対象	
	・【新規】ドイツへのジュニア選手の派遣事業(5,999)柔道・体操のジュニア選手のドイツ派遣	
	・【新規】ドイツホストタウン記念大会補助金(400)ホストタウンを記念した、柔道及び体操競技大会の実施	

科目	事業名(予算:単位千円)	概要(予算:単位千円)
体育施設費	体育施設整備事業 (307,670)	・柿崎室内水泳プール大規模改修工事(102,642)
		・上越総合運動公園テニスコート人工芝張替工事(85,822)
		・高田城址公園野球場照明不点改修工事(17,710)
		・高田城址公園庭球場(第三)擁壁クラック改修工事(4,022)
		・安塚B&G海洋センタープールの屋根膜体取替工事(13,376)
		・柿崎総合体育館ガスヒートポンプエアコン更新工事(17,050)
		・清里スポーツ公園グラウンドバックネット改修工事(1,053)
		・三和体育館バスケットゴール更新工事(6,710)
		・その他体育施設整備工事(48,204)
	体育施設管理運営費 (354,172)	・高田城址公園野球場ダッグアウト内ゴム製マット設置修繕工事(541)
		・上越総合運動公園テニスコート自動ドア部品交換修繕(748)
		・スポーツ公園野球場バックスクリーン更新修繕(952)
		・教育プラザ体育館扉修繕(605)
		・上越総合運動公園テニスコート照明不点修繕(935)
		・スポーツ公園テニスコート照明不点修繕(589)
		・くびき球場外野フェンス修繕(902)
		・頸城 B&G 海洋センターミニ艇庫トレイ修繕(1,254)
		・くびき球場スコアボード解体撤去工事(2,640)
		・中郷総合体育館バスケットゴール更新修繕(1,826)
		・ビーチバレーコート整地等業務※委託(3,542)
		・高田城址公園野球場等 18 施設の指定管理業務(65,299)
		・安塚 B&G 海洋センター管業務※委託(2,578)
		・浦川原体育館当施設管理業務※委託(4,693)
		・牧体育館管理業務※委託(1,780)
		・柿崎総合運動公園野球場等 5 施設の指定管理業務(44,390)
		・大潟体育センター管理業務※委託(4,016)
		・頸城 B&G 海洋センター機械室各種機械保守点検業務※委託(1,056)
		・吉川野球場芝養生管理業務※委託(1,100)
・中郷区体育施設受付・周辺維持管理業務(4,281)		
・板倉区スポーツ施設の除草・冬囲い業務※委託(1,225)		
・清里スポーツセンター等管理業務※委託(6,829)		
・三和区体育館施設管理業務※委託(7,556)		
・上越体操場「ジムリーナ」及び大潟体操アリーナ管理業務(18,458)		
・上越体操場「ジムリーナ」体操器具保守点検業務※委託(1,004)		
・体操推進に係る地域おこし協力隊業務※委託(4,400)		